



『九州国際医療機構』

パートナー医療機関のご紹介



九州国際医療機構



一般社団法人

九州経済連合会

Kyushu Economic Federation

●九州大学病院

- ・住所: 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
- ・院長名: 赤司 浩一
- ・Tel: 092-641-1151
- ・E-mail: ibssyomu@jimu.kyushu-u.ac.jp
- ・URL: <https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/>

●概要

- ・許可病床数: **1,267**床
- ・診療科目: 51診療科
- ・スタッフ・人員配置数: 常勤**2,167**名、非常勤**832**名
- ・施設設備: ECMOセンターなど
- ・施設基準: 特定機能病院入院基本料7対1
看護職員夜間配置加算12対1配置加算1
特定集中治療室管理料1
総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU, NICU)
小児入院医療管理料1など
- 基本診療料: **59**項目
- 特掲診療料: **263**項目
- ・診療の特徴: 特定機能病院、原子力災害拠点病院、救命救急センター、小児救命救急センター、がん拠点病院、福岡県総合周産期母子医療センター、臨床研究中核病院、がんゲノム医療中核拠点病院

●外国人患者受入に関する体制

- ・(一財)日本医療教育財団外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認定
- ・福岡県外国人患者受入拠点病院
(第3次救急医療施設として対応)
- ・平日時間内: 院内通訳者(英語・中国語)を配置(予約制)、その他の言語は多言語通訳タブレット等で対応
- ・休日夜間: 多言語通訳タブレット等で対応



【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
- ・全診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
- ・英語・中国語 (院内医療通訳者／医療通訳タブレット端末)
- ・韓国語・タイ語・ロシア語・ベトナム語・ポルトガル語
スペイン語・タガログ語・インドネシア語・ネパール語
ヒンディー語(医療通訳タブレット端末)
- ・フランス語(通訳タブレット端末／電話通訳サービス)
- ・マレー語・ドイツ語・イタリア語・クメール語・ミャンマー語
シンハラ語・モンゴル語(電話通訳サービス)

【特記事項】

- ・本院は第三次医療施設であり、重篤な患者に対し高度な医療を提供しています
- ・原則医療機関からの紹介・予約制です
- ・渡航受診の場合は、本院が事務局を務める「国立大学病院国際医療連携ネットワーク」を通じた申請が必要です

九州大学病院の国際医療部 体制



センター長・副センター長兼グローバル感染症センター長・
専任医師1名・英語通訳1名・中国語通訳1名・事務3名

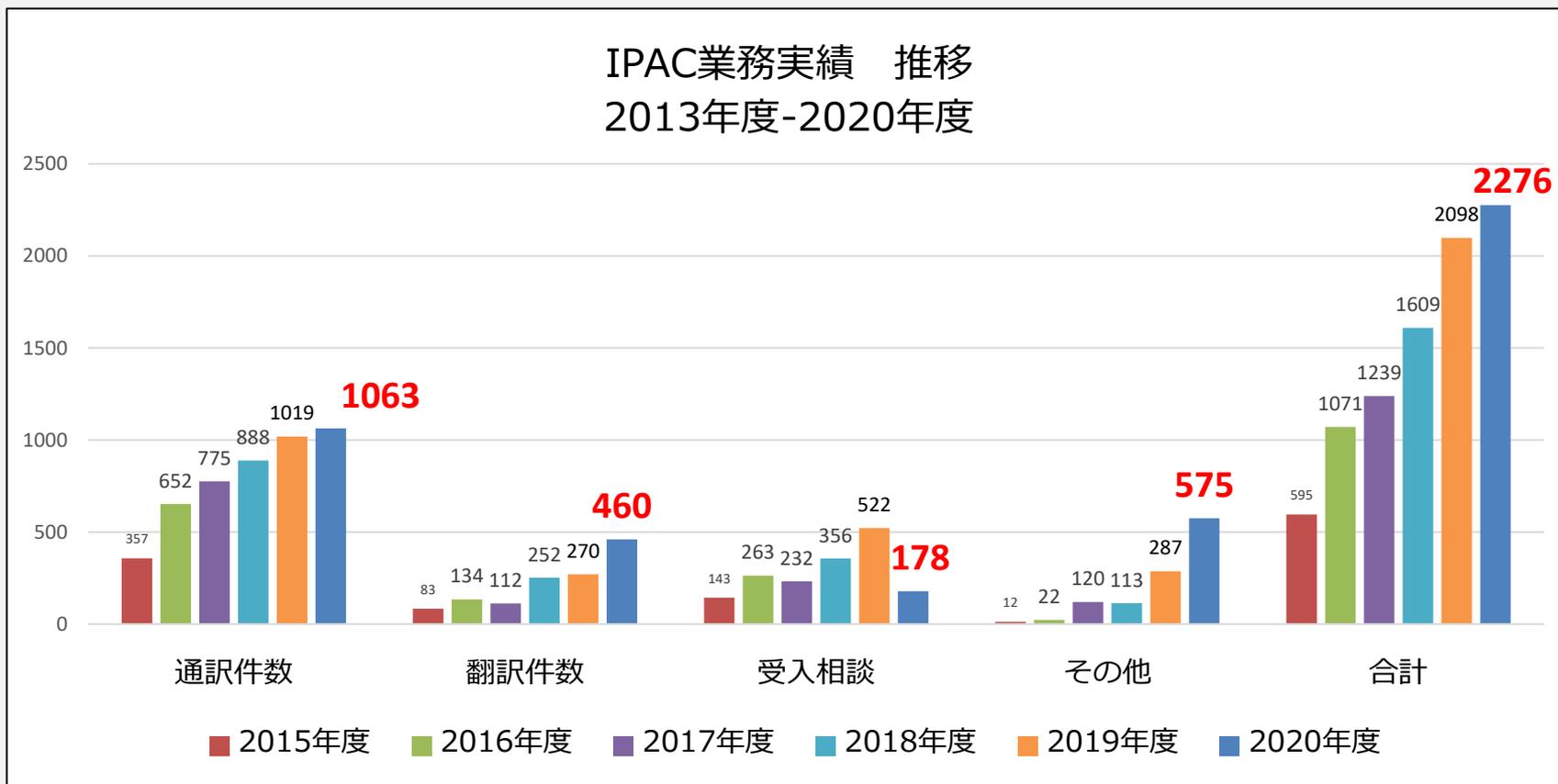
+

国際化担当者 (57名)
各診療科教員、看護師、医療技術者、事務より構成

国際診療支援センター業務実績

2020年度 IPAC業務実績

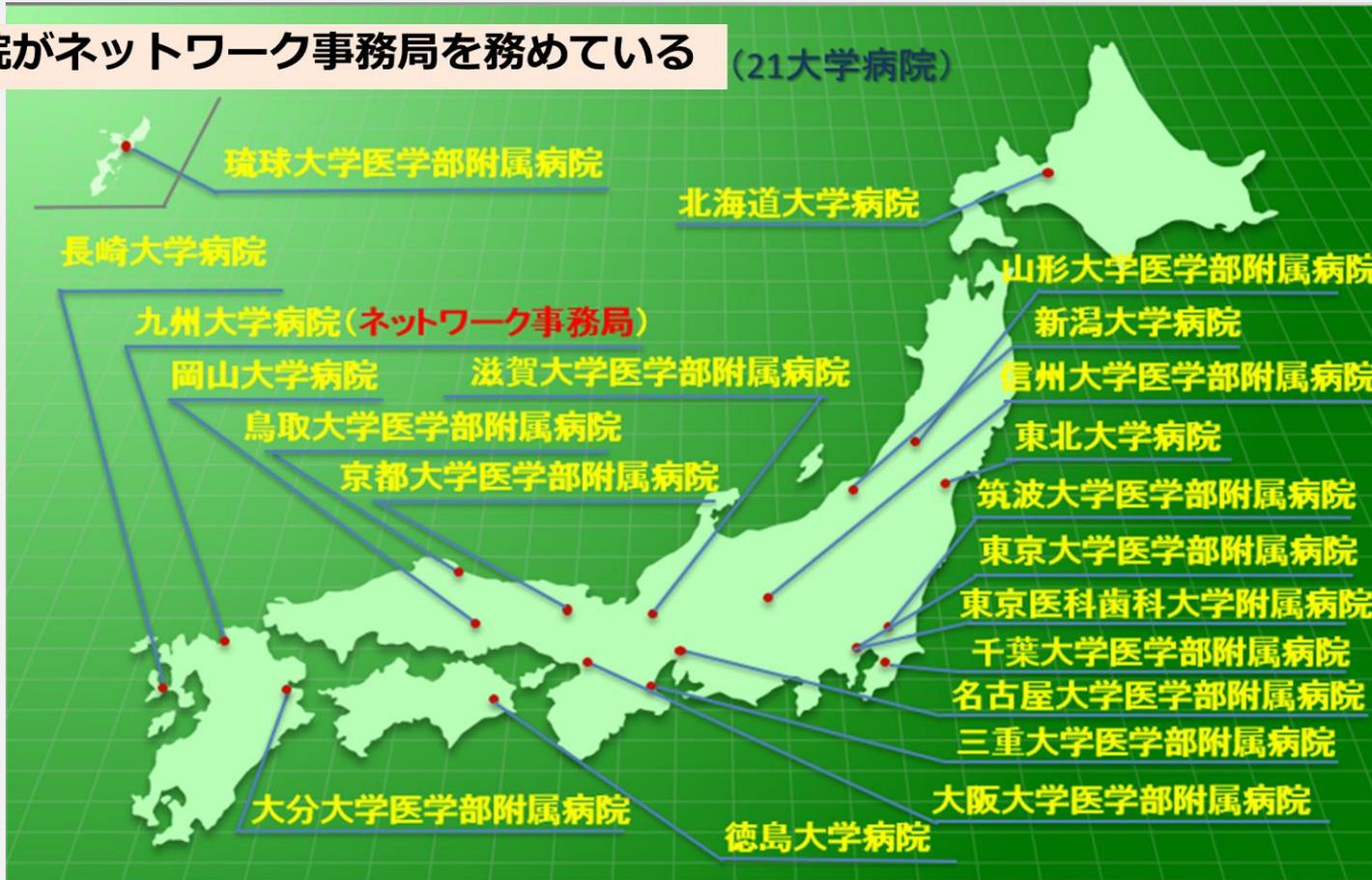
- ・業務総実績2276件（通訳1063件、翻訳460件、受入相談178件、その他575件）
- ・支援外国人患者出身国総数：45か国
- ・国立大学病院国際医療連携ネットワークで13か国、36件の外国人患者からの相談対応、うち13名当院受入、2名他院紹介



国立大学病院国際医療ネットワーク (2011年～)

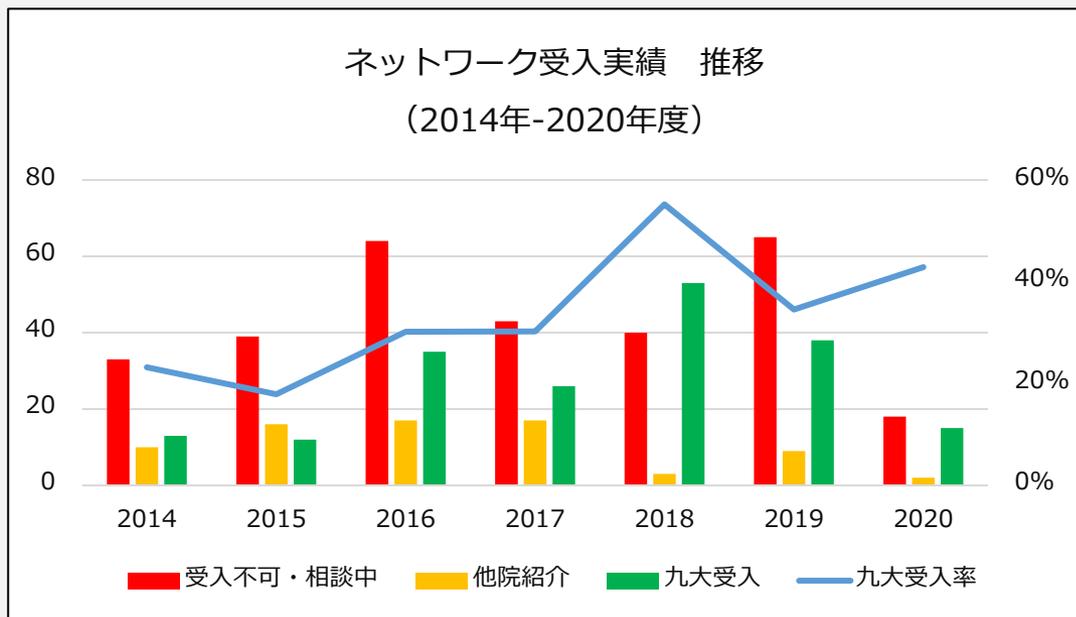
国立大学附属病院長会議の承認を得て運用を開始

本院がネットワーク事務局を務めている (21大学病院)



- ・先進医療を求める海外在住の患者の国立大学病院への受入れのニーズに応じ、リスクを軽減
- ・ネットワークHPより患者が基本情報、相談内容を登録
- ・登録内容から各大学病院へ振り分け・本院希望時は診療科国際化担当医に連絡

ネットワークを介して海外から来日し、受診した患者数（年度別）



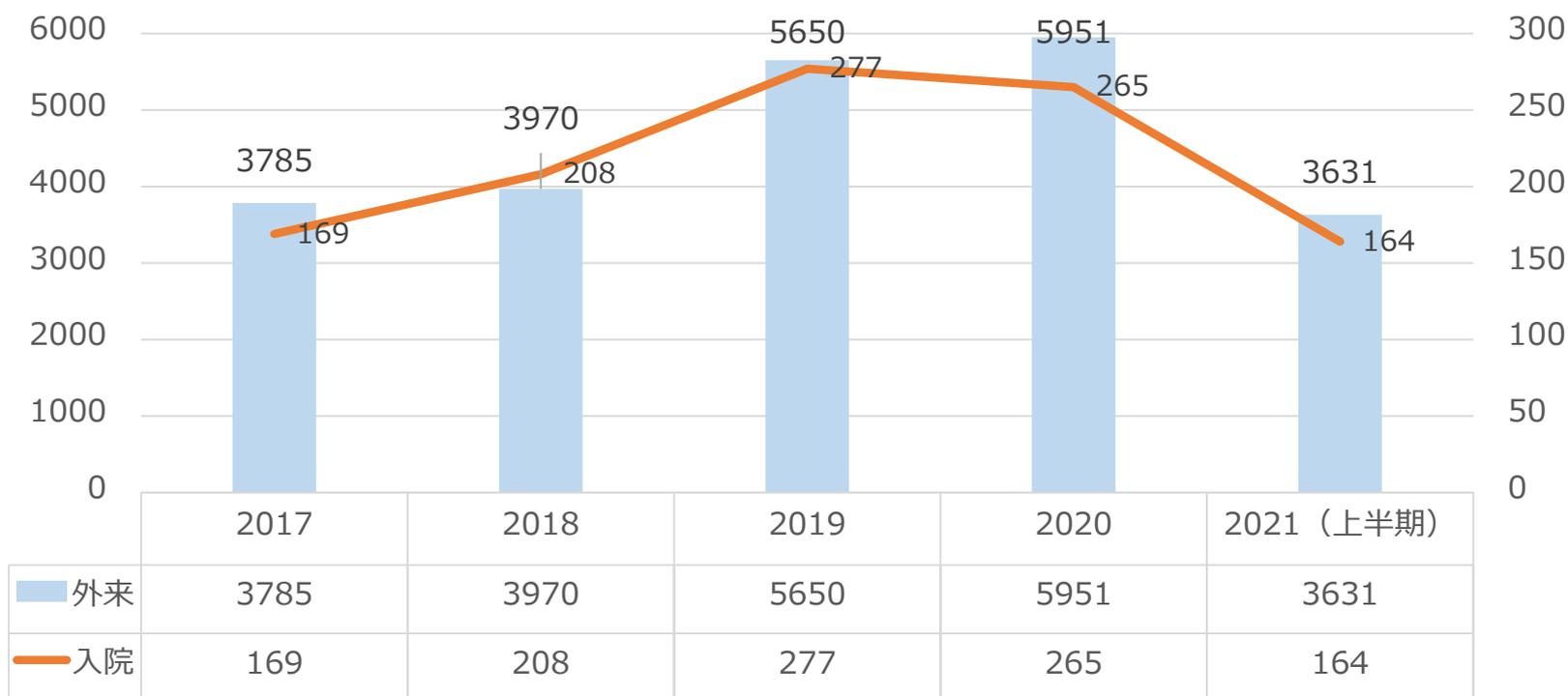
2020年度受入れ実績（国籍別）

中国	5
日本	2
カナダ	2
アメリカ	2
スロバキア	1
バングラデシュ	1
合計	13

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
九州大学病院受入	13	12	35	26	53	38	13
他院紹介	10	16	17	17	3	9	2
受入不可・相談中	33	39	64	43	40	65	20
相談件数合計	56	67	116	86	96	112	35
九大受入率	23%	18%	30%	30%	55%	34%	37%

COVID-19の影響に伴う入国制限や医療ビザ取得困難等の理由により2020年以降、海外からの患者受入れ数は急激に低下したが、再びの増加を見込み、情報更新や多職種間連携を通し院内全体で体制整備を行っている

外国籍患者数（外来・入院 延べ人数）



2020年度の在留外国人患者初診件数は過去最多
 2021年度上半期の在留外国人初診件数は前年度比129%と増加

遠隔医療相談の実績と展望

遠隔医療相談実施件数（2018年度～2021年度）

実施日	国籍	診療科	疾患名
2018年6月29日	中国	血液・腫瘍・心血管内科	急性骨髄性白血病
2018年11月7日	ロシア	第一外科	胃異常形成術後
2019年1月23日	ロシア	第二内科	ガードナー症候群
2019年10月9日	ベトナム	整形外科	ASPS（包巣状軟部肉腫）
2021年11月2日	中国	脳神経外科	前額腫瘍
2022年2月18日	中国	第一外科	甲状腺髄様がん複数転移
2022年2月18日	中国	呼吸器科	肺癌転移

- ✓ 全身状態から来日困難
- ✓ インバウンド症例の来日前面談
- ✓ インバウンド症例の治療後のフォローアップ面談
- ✓ COVID-19による渡航制限



海外在住の外国人・日本人患者にとって
遠隔医療相談は重要な選択肢の一つ

※今後も課題を整理し、院内フローやマニュアルの整備を行っていく

●飯塚病院

- ・住所：〒820-8505飯塚市芳雄町3番83号
- ・院長名：増本 陽秀
- ・Tel: 0948-22-3800(代表)
- ・URL:<https://aih-net.com/>

●概要

- ・許可病床数：1,048床
- ・診療科目：43診療科
- ・スタッフ・人員配置数：2,415名
(医師342、看護師1,054、他1,019)
- ・施設基準：
急性期一般入院基本料1他
- ・診療の特徴・強み：
 - ①365日、24時間体制で地域を守る安心の救急医療
 - ②質の高い最新の専門医療
 - ③あらゆる病状に対応する総合診療

●外国人患者受入に関する体制

- ・対応可能な外国語は
英語、韓国語、中国語、ベトナム語です



【在留・訪日外国人患者】

- ・全診療科受入していますが、対応可否は都度判断

【対応言語】

- ・対応可能な外国語： 英語、韓国語、中国語、ベトナム語

【特記事項】

- ・患者紹介窓口 … 地域医療連携センター TEL:0948-29-8070(直通)

●久留米大学病院

- ・〒830-0011
福岡県久留米市旭町67番地
- ・病院長: 志波 直人
- ・Tel : 0942-35-3311
Fax: 0942-32-6278
- ・E-mail: kanrika@kurume-u.ac.jp
- ・<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>

●概要

- ・許可病床数: 1,018床
- ・診療科数: 医科23科、歯科1科
診療部: 14部門、その他の部: 18部門
- ・職員数: 2,205名(医師550名、看護師1,180名、医療技術・事務561名)
※2022年4月1日現在
- ・特定機能病院、高度救命救急センター、エイズ治療拠点病院、災害拠点病院、総合周産期母子医療センター、ドクターヘリ基地病院、地域がん診療連携拠点病院(高度型)、がんゲノム医療拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、認知症医療センター指定病院 等

●対応可能な外国語

英語、中国語、韓国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語

※対応に時間を要する場合や対応できない場合もあり。



【在留・訪日外国人患者】

●対応可能診療科目

- ・全ての診療科(紹介状が必要です。)

【対応言語】

●対応可能な外国語(方法)

- ・院内対応
- ・テレビ電話通訳サービス利用
- ・英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・マレー語・スペイン語・ポルトガル語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・ロシア語・ミャンマー語・クメール語・シンハラ語・モンゴル語・ヒンディー語、ベンガル語等

【特記事項】

・

● 済生会福岡総合病院

- ・住所: 〒810-0001
福岡市中央区天神1-3-46
- ・院長名: 松浦 弘
- ・Tel: [092-771-8151](tel:092-771-8151)
- ・Fax: 092-716-0185
- ・URL: <https://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp>

● 概要

- ・許可病床数: 380床
- ・診療科目: 26診療科
- ・スタッフ・人員配置数: 総数974人
医師155人、看護師523人、
医療技術134人(2021年8月1日現在)
- ・施設設備: PET/CT、人工心肺装置等
- ・施設基準: 総合入院体制加算2
救命救急入院料1
特定集中治療室管理料2等
- ・診療の特徴: 地域医療支援病院
福岡地区3次救急医療機関
地域がん診療連携拠点病院
福岡県災害拠点病院

● 外国人患者受入に関する体制・注意点 体制 (対応可能な外国語 等)他

- ・ジャパンインターナショナルホスピタルズ
(JIH) 推奨病院
- ・福岡県外国人患者受入拠点病院
- ・就業時間内院内通訳可
英語、中国語、韓国語
- ・タブレット通訳および電話通訳(24時間可)
英語、中国語、韓国語、スペイン語、
ポルトガル語、タイ語、ベトナム語、
タガログ語、フランス語、ロシア語、
ネパール語、インドネシア語、ドイツ語、
イタリア語、マレー語、クメール語、
ミャンマー語、モンゴル語、シンハラ語、
ベンガル語、ヒンディー語



【在留・訪日外国人患者】

● 対応可能診療科目(当院診療全科)

内科(糖尿病内科、腎臓内科、感染症内科、
膠原病内科)、呼吸器内科、消化器内科、
循環器内科、脳神経内科、心療内科、精神科、
外科、呼吸器外科、血管外科、消化器外科、
心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、
整形外科、形成外科、泌尿器科、婦人科、眼科、
皮膚科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、放射線科、
麻酔科、病理診断科、救急科

【対応言語】

● 対応可能な外国語(方法)

- ・院内職員対応(常勤2名、勤務時間内)
- ・タブレット通訳利用(機械通訳・手話通訳可能)
- ・電話通訳利用(三者間通話可能)
- ・メディカルハンドブック
- ・英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、
タイ語、ベトナム語、タガログ語、フランス語、
ロシア語、ネパール語、インドネシア語、ドイツ語、
イタリア語、マレー語、クメール語、ミャンマー語、
モンゴル語、シンハラ語、ベンガル語、ヒンディー語

【特記事項】

- 在留外国人患者に対する日常診療や、訪日外国人患者に対する救急診療は、随時受付・担当しています。

● 社会医療法人 天神会

○ 新古賀病院

〒830-8577 久留米市天神町120番地

- ・院長: 林 明宏
- ・Tel: 0942-38-2222
- ・E-mail: international@tenjinkai.or.jp
- ・URL: <http://www.tenjinkai.or.jp>

- * 病院機能評価認定施設
- * JIH推奨施設 (2021年7月)



○ 古賀病院 21

〒839-0801 久留米市宮ノ陣 3丁目3-8

- ・院長: 宮川 洋介
- ・Tel: 0942-38-3333
- ・E-mail: international@tenjinkai.or.jp
- ・URL: <http://www.tenjinkai.or.jp>

- * 病院機能評価認定施設
- * JIH推奨施設 (2021年7月)



● 渡航受診者受入に関する体制

- * PET画像診断を含む総合健診を中心に渡航受診者を受け入れています。
- * 治療目的で来日される患者は認証渡航支援企業 (AMTAC) の介入が必須となります。医師が受入可能と判断した場合のみ受入可能です。
- * 対応可能な外国語 (要予約):
英語・中国語 (平日09:00 - 17:00)
- * 詳細は弊法人ホームページをご確認、または国際部(メール)へお問い合わせください。



新古賀病院



古賀病院21

新古賀病院

【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
 - ・標榜している全ての診療科※注1

※注1: 緊急時を除いて、訪日外国人患者の入院、侵襲的な治療はAMTAC(医療渡航支援企業)を介して受け入れます。

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
 - ・院内対応
 - ・電話通訳対応
- 対応可能な言語
 - ・英語・中国語(院内対応、事前予約要)
 - ・英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・
タガログ語・ネパール語・マレー語・スペイン語・ドイツ語・
ポルトガル語・フランス語・イタリア語・ロシア語・クメール語・
ミャンマー語・シンハラ語・モンゴル語・ヒンディー語・
ベンガル語(電話通訳)

【特記事項】

- ・在留・訪日・渡航受診者をご紹介いただく際、事前にご連絡願います。医師に打診し、受け入れ可否を検討いたします。

古賀病院21

【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
 - ・標榜している全ての診療科
 - ・PET検査を含む総合健診※注1

※注1:PETを含む総合健診は在留のみ受入れています。

訪日受診者は受け入れておりません。(右記 注2参照)

※緊急時を除いて、訪日外国人患者の入院、侵襲的な治療はAMTAC(医療渡航支援企業)を介して受け入れます。

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
 - ・院内対応
 - ・電話通訳対応
- 対応可能な言語
 - ・英語・中国語(院内対応、事前予約要)
 - ・英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・マレー語・スペイン語・ドイツ語・ポルトガル語・フランス語・イタリア語・ロシア語・クメール語・ミャンマー語・シンハラ語・モンゴル語・ヒンディー語・ベンガル語(電話通訳)

【特記事項】

・在留・訪日・渡航受診者をご紹介頂く際、事前にご連絡願います。医師に打診し、受入れ可否を検討いたします。



国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

- ・住所: 〒810-8539
福岡市中央区長浜3丁目3番1号
- ・病院長: 谷口 修一
- ・Tel: 092-721-0831 Fax: 092-714-3262
- ・URL: <https://www.hamanomachi.jp>

●概要

- ・許可病床数 一般病床 468床
- ・診療科目 36科
- ・スタッフ・人員配置数: 862名
- ・施設設備: 10階建て免震構造
- ・施設基準: 急性期一般 入院料1
- ・診療の特徴・強み
 - 地域医療支援病院
 - 地域がん診療連携拠点病院
 - 臨床研修指定病院
 - 救急告示病院(二次)
 - DPC対象病院

●外国人患者受入に関する体制

- ・平日昼間については、英語による外来対応を必要に応じて行っています。
 - ・訪日される患者さんについては、十分な対応ができないため、在住外国人の方の受け入れを中心に行っています。
- ※医療ツーリズムには対応しておりません。



【在留・訪日外国人患者】

●対応可能診療科目

- ・訪日される患者さんについては、十分な対応ができないため、在留外国人の方の受け入れを中心に行っています。なお、言語によっては対応できかねる場合がありますので、通訳がない場合などは対応できる病院を紹介させていただきます。受診前に事前にご相談ください。

・診療科

血液内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、
肝臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、
リウマチ・膠原病内科、腫瘍内科、総合診療科、
小児科、外科、整形外科、産科・婦人科、脳神経外科、
眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、泌尿器科、皮膚科

【対応言語】

●対応可能な外国語(方法)

- ・英語
- ・院内対応
- ・ポケットーク
- ・電話通訳利用

【特記事項】

- ・当院受診の際には紹介状が必要です。
- ・在留外国人の方の受診に際しては、事前にご相談ください。
- ・受診の際に、日本語が分からない方はできるだけ通訳の方にご同行願います。

●社会医療法人大成会 福岡記念病院

- ・住所：〒814-8525
福岡市早良区西新1-1-35
- ・院長名：上野 高史
- ・Tel:092-821-4731
- ・Fax:092-821-6449
- ・E-mail : info@kinen.jp
- ・URL:<https://kinen.jp/>



●概要

- ・許可病床数：239床
- ・診療科目：36診療科
- ・スタッフ・人員配置数：常勤615名、非常勤56名
(令和3年9月1日現在)
- ・施設設備：放射線治療装置(リニアック)、
定位放射線治療装置(レクセルガンマナイフ)、
多目的結石破碎装置、
高気圧酸素治療装置など
- ・施設基準：急性期一般入院料1、
ハイケアユニット入院医療管理料1、
特定集中治療室管理料3など

基本診療料：25項目
特掲診療料：65項目

- ・診療の特徴・強み：基幹型臨床研修指定病院、
臨床修練指定病院、
救急告示病院(二次)、
地域災害拠点病院、
地域医療支援病院、
福岡県DMAT指定医療機関、
へき地医療拠点病院、
DPC対象病院

●外国人患者受入に関する体制・注意点

- 体制 (対応可能な外国語 等)他
- ・外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認証
 - ・ジャパンインターナショナルホスピタルズ(JIH)
 - ・福岡県外国人患者受入拠点病院
 - ・就業時間内院内通訳可(24時間オンコール体制)
英語、中国語、韓国語、ネパール語、ヒンディー語、ウルドゥー語、
インドネシア語、タガログ語、ベトナム語・タイ語等
 - ・その他テレビ電話・電話通訳(24時間365日)
英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・ネパール語・タガログ語・
インドネシア語・ポルトガル語・ドイツ語・ロシア語・フランス語・
スペイン語・イタリア語・マレー語・ミャンマー語・カンボジア語
(クメール語)・ヒンディー語・シンハラ語・モンゴル語・日本語手話
 - ・多言語化された案内表示
 - ・多言語問診・同意書・入院しおり・リーフレット等資料整備



【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
- ・ 全ての診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)

- ・ 院内対応
- ・ テレビ電話通訳サービス利用
- ・ 電話通訳利用

対応言語: 英語・中国語・韓国語・タイ語・ベトナム語・
ネパール語・ヒンディー語・ウルドゥー語・タガログ語・
インドネシア語・ポルトガル語・ドイツ語・ロシア語・
フランス語・スペイン語・イタリア語・マレー語・ミャンマー語・
シンハラ語・モンゴル語・カンボジア語(クメール語)等

【外国人対応での特記事項】

- ・ 外国人患者受入れ医療コーディネーターの配置
- ・ 医療通訳者の配置
- ・ 院内無料Wi-Fi完備



地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院

〒812-0046

福岡市博多区吉塚本町13番1号

院長: 桑野博行

TEL: 092-632-1111

Fax: 092-632-0900

URL: <http://www.fcho.jp/shiminhp/>



●概要

【病床数】 204床 (一般急性期:186,ICU:4,SCU:6,CCU:4,感染:4)

【診療科】

内科 消化器内科 肝臓内科 糖尿病内科 感染症内科 腎臓内科
脳神経内科 循環器内科 外科 消化器外科 肝臓外科 血管外科
整形外科 脳神経外科 眼科 放射線科 麻酔科 救急科
リハビリテーション科

【医師数】 70名 (うち研修医13名)

【職員数】 517名 (うち看護師271名) (令和4年1月1日付)

【厚生労働大臣指定】

DPC対象病院第3群、臨床研修病院(管理型)、臨床修練指定病院

【福岡県知事認定】

救急告知医療機関、地域医療支援病院、
第二種感染症指定医療機関

【施設基準認定】

急性期一般入院料1、救急医療管理加算、
診療録管理体制加算1、医師事務作業補助体制加算1、
医療安全対策加算1、感染防止対策加算1、データ提出加算2、
退院支援加算1、特定集中治療室管理料3、etc.

●外国人患者受入に関する体制

- 福岡県における「外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関」に選定→厚生労働省ホームページで公開
- 医療用通訳タブレットの導入
英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語 (24時間365日)
ロシア語・タイ語・ベトナム語・フランス語・タガログ語 (制限あり)
手話通訳 (日本手話) (8:00~20:00 365日)
- 利用可能なクレジットカード
VISA、MASTER、AMEX、DC、JCB、中国銀聯 等
QRコード、電子マネー等は利用不可
- 本人確認 (パスポート・在留カード等) ・保険確認の徹底
- 概算費用の事前 (早期) 提示 (保証金・預り金の準備) →クレジットカードの所持確認 等

●特徴

- 医療計画における4疾病 (がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病) への対応を中心に、高度専門医療を提供している。
- 脳神経・脳卒中センター (脳神経外科、神経内科)、ハートセンター (循環器内科)、ICU (集中治療室)、SCU (脳卒中ケアユニット)、CCU (冠動脈疾患治療室) を設置し、地域に不足する高度救急医療を提供している。
- 地域特性により患者が多い「肝炎、肝硬変、肝癌」の治療、並びに腎臓、脊椎等の疾患に対し、専門的医療を提供し、地域におけるそれぞれのセンター的役割を果たしている。
- 新型インフルエンザ等対策特別法における「指定地方公共機関」の指定医療機関として感染症医療機能の充実を図っている。

【在留・訪日外国人患者】

●対応可能診療科目

- ・内科 消化器内科 肝臓内科 糖尿病内科
感染内科 腎臓内科 脳神経内科 循環器内科
- 外科 消化器外科 肝臓外科 血管外科 整形外科
脳神経外科 眼科 放射線科 救急科
リハビリテーション科

【対応言語】

●対応可能な外国語(方法)

- ・医療用通訳タブレットの導入
- ・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語
スペイン語 (24時間365日)
- ・ロシア語・タイ語・ベトナム語・フランス語
タガログ語 (制限あり)
- ・手話通訳 (日本手話)
(8:00~20:00 365日)

【特記事項】

・当院は福岡市立病院機構の市民病院であり、福岡市からの要請があれば診療を受け入れますが、現時点では積極的には医療渡航外国人患者を受け入れていません。

●福岡赤十字病院

- ・住所: 〒815-8555
福岡市南区大楠3丁目1番1号
- ・院長: 中房 祐司
- ・Tel: 092-521-1211
Fax: 092-522-3066
- ・E-mail: soumu@fukuoka-med.jrc.or.jp
- ・https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/

●概要

- ・許可病床数: 511床
- ・診療科目: 36診療科
- ・スタッフ・人員配置数: 常勤1,093名、非常勤46名
- ・施設設備: 手術支援ロボット・ダビンチXiなど
- ・施設基準: 一般病棟入院基本料1
総合入院体制加算2
特定集中治療室管理料3
ハイケアユニット入院医療管理料1
小児入院医療管理料3など
基本診療科: 36項目
特掲診療科: 118項目
- ・診療の特徴: 臨床研修指定病院、救急告示病院
(二次)、がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、
地域医療支援病院、DPC対象病院、第二種感染
症指定医療機関

●外国人患者受入に関する体制

- ・外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認証
- ・福岡県外国人患者受入拠点病院
- ・平日時間内: 院内通訳者(英語・フランス語)を配置
その他は多言語通訳タブレット等にて対応
- ・休日夜間帯: 多言語通訳タブレットにて対応
[中国語、ネパール語等を含む15言語 24時間365日対応]
- ・多言語化された案内表示の設置
- ・宗教などにより制限される食事への対応等



【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
- ・全ての診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
 - ・院内対応(医療通訳有資格者)
 - ・外部派遣通訳対応
 - ・テレビ電話通訳サービス利用
 - ・電話通訳利用
 - ・英語・中国語・韓国語・ヒンディー語・マレー語・
ベトナム語・タガログ語・タイ語・フランス語・
ドイツ語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・
ロシア語・ネパール語・インドネシア語・
ミャンマー語・クメール語・モンゴル語等
- (希少言語についてはタブレットもしくは後日対応)

【特記事項】

当院の外国人患者受入れ方針として、赤十字の基本7原則(その中でも世界性)に基づいた、人命を尊重した医療を提供します。

特に、在留外国人の方の治療や訪日外国人の急患治療を日本人の場合と同様に対応できることを目指しております。外国人患者の受入れ状況からも在留外国人の方がほとんどです。医療渡航推進については、検討中です。

また、人命を尊重した医療を提供すると共に、外国人を取り巻く制度を理解して適切に対応します。

●福岡大学病院

- ・住所：〒814-0180 福岡市城南区七隈七丁目45番1号
- ・病院長名：岩崎 昭憲
- ・TEL：092-801-1011(代)
- ・FAX：092-862-8200(代)
- ・E-mail：hrenkei@adm.fukuoka-u.ac.jp (地域医療連携センター)
- ・URL：<https://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/>



公式ホームページ
QRコード

●概要(2021年8月1日現在)

- ・許可病床数：915床
- ・診療科目：30診療科
- ・スタッフ・人員配置数：1,962名
(医師463名、看護師972名、他527名)
- ・施設設備：ハイブリッド手術室、最先端ロボット手術センター
- ・施設基準：特定機能病院入院基本料7対1
看護職員夜間配置加算12対1配置加算1
特定集中治療室管理料1
総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU,NICU)
小児入院医療管理料1など
- 基本診療料：50項目
特掲診療料：225項目
- ・診療の特徴：特定機能病院、災害拠点病院、救命救急センター、地域がん診療拠点病院、総合周産期母子医療センター、がんゲノム医療連携病院、福岡市児童虐待防止医療ネットワーク事業拠点病院、脳死肺移植実施施設、エイズ治療拠点病院

●外国人患者受入に関する体制

- ・日本渡航医学会認定 国内トラベルクリニック
(海外旅行・ワクチン外来)
- ・平日8:30～16:30：院内通訳者(英語・中国語)を配置、院内通訳サポーター、多言語翻訳機、福岡国際医療サポートセンター利用等に対応
- ・その他の言語、休日夜間：多言語翻訳機にて対応



【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
標榜診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
 - ・多言語翻訳機
 - ・院内通訳者(時間内) 英語、中国語
(医療提供内容によっては、医療専門通訳者の介入が必須)

【特記事項】

- ・受入の可否については、事前に診療科との調整が必須であるため、まずはご相談をお願いします。
(窓口)地域医療連携センター事務室(外国人医療担当)

●福岡徳洲会病院

- ・住所：〒816-0864
福岡県春日市須玖北4丁目5番地
- ・院長名：乗富 智明
- ・Tel:092-573-6622、Fax:092-573-1733
- ・E-mail：ftokushu@csf.ne.jp
- ・URL：<https://www.f-toku.jp/>

●概要

- ・許可病床数：602床（一般病床）
ICU(14床)・HCU(6床)、NCU(HCU・8床)、
ECU(HCU・4床)、NICU(18床)、GCU(12床)
- ・診療科目：38診療科
- ・スタッフ・人員配置数：1598名
- ・施設設備：ハイブリッド手術室、手術支援ロボット、
放射線がん治療装置、温熱療法（ハイパーサーミア）
核医学PETセンター、透析室、地域周産期母子医療センター
- ・施設基準：基本診療科：32項目
特掲診療科：98項目
- ・診療の特徴：厚生労働省臨床研修指定病院、
外国医師臨床修練指定病院、地域医療支援病院、
災害拠点病院、JCI認証病院、病院機能評価認定病院、
卒後臨床研修評価機構認定病院（JCEP）、
JMIP認証病院（外国人患者受入れ医療機関認証制度）

●外国人患者受入に関する体制・注意点

- ・外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）認証
- ・福岡県外国人患者受入拠点病院
- ・国際医療支援室設置
- ・平日8:30～17:00：院内通訳者（英語、中国語）対応、
その他の時間は多言語通訳タブレット等にて対応
- ・休日夜間：多言語通訳タブレット等にて対応
- ・多言語化された案内表示・各種文書整備



【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
 - ・救急含め全ての診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
 - ・院内スタッフ(英語、中国語)
 - ・映像通訳、電話通訳、通訳機器利用
 - ・対応言語
 - 英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、クメール語、スペイン語、タイ語、タガログ語、ヒンディー語、フィリピン語、フランス語、ポルトガル語、ミャンマー語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、マレー語など107言語対応

【特記事項】

- ・銀聯を含む各種クレジットカード対応可能

● 社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

- ・ 住所：〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
- ・ 院長：谷口 雅彦
- ・ TEL：0942-35-3322
FAX：0942-34-3115
- ・ URL：<http://www.st-mary-med.or.jp>

● 概要(令和4年4月1日現在)

- ・ 許可病床数：1,097床
- ・ 標榜診療科：41診療科
- ・ 人員配置数：常勤2055名、非常勤225名
- ・ 施設設備：ロボット手術センターなど
- ・ 施設基準：特定集中治療室管理料4
総合周産期特定集中治療室管理料
小児入院医療管理料 1
急性期一般入院料 1
15対1医師事務作業補助体制加算 1
総合入院体制加算 1 など

基本診療料：48項目

特掲診療料：118項目

● 施設特徴・認定

地域医療支援病院、地域災害拠点病院、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、臨床研修病院、臨床修練指定病院、日本医療機能評価機構認定施設(一般病院2<3rdG:Ve.1.1>)、ISO15189認定施設、ISO9001認証施設など

● 外国人患者受入に関する体制

- ・ 外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認定取得
 - ・ 外国人患者受入 拠点的な医療機関(カテゴリー1)
 - ・ 院内通訳/派遣通訳/ビデオ通訳/電話通訳サービスの提供(対応言語は次頁参照)
 - ・ 受付から診療まで活用できる院内書類の多言語化
英語の他、一部書類は中国語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語に対応
 - ・ 院内表記の多言語化
 - ・ 指さし資料など
コミュニケーション
ツールの多言語整備
- ※積極的な渡航医療の受入れは行っておりません



St. Mary's Hospital

【在留・訪日外国人患者】**●対応可能診療科目****・全標榜診療科**

※外来受診の際には紹介状をお持ちください。診療の曜日、時間は診療科によって異なります。

【対応言語】

以下のような通訳サービスを提供しております。

但し、言語によっては、対応方法や時間が限られ、対応できない場合がございます。

●対応可能な外国語

英語、韓国語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語、ロシア語、タガログ語、フランス語、ネパール語、インドネシア語、ヒンディー語、マレー語、ドイツ語、イタリア語、クメール語、ミャンマー語、モンゴル語、シンハラ語、ベンガル語

●対応可能な方法

- ・院内通訳
- ・派遣通訳
- ・ビデオ通訳
- ・電話通訳

● 如水会 今村病院

- ・住所: 〒841-0061 佐賀県 鳥栖市轟木町1523-6
- ・理事長 / 院長名: 今村 一郎
- ・Tel: 0942-82-5550 Fax: 0942-85-2190
- ・E-mail: info@josuikai.or.jp
- ・URL: <http://www.josuikai.or.jp/>

● 概要 (令和4年4月:3月31日時点)

- ・許可病床数: 248床 (臨時コロナ病床50床含む)
- ・診療科目: 24科目
- ・如水会総職員数: 609名 (非常勤含む)
- ・施設設備: 3.0テスラMRI、320列CT他
内視鏡治療センター、四肢外傷再建センター
脳卒中センター、血管内治療 (IVR) センター
血液浄化センター、尿管結石センター
- ・施設基準: 基本診療料25項目
特掲診療料48項目
- ・救急告示病院 労災保険指定病院
DPC対象病院 一般・特殊健康診断・人間ドック
協会けんぽ生活習慣病予防健診指定機関

● 外国人患者受入に関する体制

- ・健康診断トラベル受入れ中
- ・平日時間内: 英語・中国語スタッフ勤務

- 関連施設: 今村病院 健康管理センター
今村病院 デイサービスセンター
今村病院 居宅介護支援事業所
通所リハビリテーション「いまむら」
グループホーム「かがやきの里」とどろき
エンジェル 訪問看護ステーション
ひよ子保育園 とどろき/GRANDIR
鳥栖市鳥栖地区 地域包括支援センター

- 地域医療連携推進法人:
佐賀東部メディカルアライアンス (SEMA) 加入



Imamura HOSPITAL

令和3年10月 HCU病棟 (高度急性期病棟) が新しくなりました。
これからも様々な取り組みを通して、みなさまに安心していただけるよう、
如水会 今村病院は地域医療に貢献していきます。



【在留・訪日外国人患者】

●対応可能診療科目

内科	外科	リハビリテーション科
神経内科	心臓血管外科	肛門科 アレルギー科
呼吸器内科	整形外科	耳鼻咽喉科 泌尿器科
消化器内科	呼吸器外科	婦人科 放射線科
循環器内科	消化器外科	救急科 麻酔科
腎臓内科	脳神経外科	歯科・歯科口腔外科
健診・人間ドック	形成外科	糖尿病外来 乳腺外来

【対応言語】

●対応可能な外国語(方法)

- ・多言語 (翻訳サービスあり)
- ・中国語 (通訳サポーター健診常勤)
- ・英語 (通訳サポーター関連施設勤務)

【特記事項】

- ・中国語の通訳サポートが必要な患者さんにつきましては、通常診療時間のみ対応可能です。
- ・チーム医療による質の高い医療技術・サービスを提供いたします。
- ・医師や医療専門職の育成にも取り組みます。

●医療法人祥仁会 西諫早病院

- ・住所： 諫早市貝津町3015
- ・院長名： 菅 和男
- ・Tel:0957-25-1150 、 Fax:0957-25-3338
- ・E-mail :nishiisahaya-hp@syoujinkai.com
- ・URL:<http://syoujinkai.com>

●概要

- ・許可病床数:63床
- ・診療科目:外科、消化器外科、内科、
脳神経外科、整形外科、
呼吸器内科、循環器内科、
乳腺・内分泌外科、放射線科、
リハビリテーション科
- ・スタッフ・人員配置数:190名
- ・施設設備:PET/CT画像センター 等
- ・施設基準:地域包括ケア病棟入院料
等
- ・診療の特徴:外科中心の二次医療を担っており、PET/CTを県下で初導入する等、最新・最良の医療の提供を目指しています。また、祥仁会グループ

では、福祉施設や在宅部門も抱えており、医療と福祉の連携にも力を入れています。





社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院

- ・住所：〒862-0971熊本市中央区大江3-2-55
- ・理事長名：山田 一隆
- ・院長名：高野 正太
- ・Tel:096-320-6500
- ・Fax:096-320-6555
- ・E-mail: info@takano-hospital.jp
- ・URL:<http://www.takano-hospital.jp>



●概要

- ・病床：166床（一般100、地域包括ケア46
緩和ケア20）
- ・診療科：肛門科・消化器外科・消化器内科
大腸肛門機能科・心療内科・泌尿器科
- ・職員数：357名（2022年3月現在）
- ・施設設備：免震工法採用
- ・施設基準：一般病棟10対1入院基本料
- ・診療の特徴：
 - 4つのセンターによる診療の充実
 - ・がん診療センター
 - ・内視鏡センター
 - ・炎症性腸疾患センター
 - ・大腸肛門機能診療センター

●外国人患者受入に関する体制

- ・英語と中国語（当院医療通訳で対応）
- ・韓国語（当院職員で対応）
- ・多言語ポケットク通訳機・タブレットで対応
- ・問診表・診断書等必要な書類の
英語・中国語版あり

●その他

- ・病院機能評価認定施設
- ・熊本県指定がん診療連携拠点病院
- ・平成30年度認定外国人患者受入れ拠点病院



くまもとアートポリス設計

【在留・訪日外国人患者】

- 対応可能診療科目
- ・全ての診療科

【対応言語】

- 対応可能な外国語(方法)
- ・院内対応
- ・電話通訳(中国語・英語)
- ・ポケットク通訳利用
- ・英語・中国語・韓国語・広東語・ベトナム語・タイ語
ネパール語・ミャンマー語・フランス語・カンボジア語
タガログ語・インドネシア語等74ヶ国語

【特記事項】

- ・
- ・

● 社会医療法人緑泉会米盛病院

- ・住所: 〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目7番1号
- ・病院長名: 米盛 公治
- ・TEL: 099-230-0100 FAX: 099-230-0101
- ・E-mail: ryokusen@yonemorihp.jp (代表)
- ・ <https://www.yonemorihp.jp>

● 概要

- ・許可病床数: 506床 診療科目: 18診療科
- ・スタッフ人員配置数: 1,441名
(医師146名、看護師525名、他770名) 2022年3月1日現在
- ・施設設備
ハイブリッドER ハイブリッドOR
ロボティックアーム手術支援 Mako など
- ・施設基準
一般病棟入院基本料1
特定集中治療室管理料1
ハイケアユニット入院医療管理料1など
- ・診療の特徴
救急告示病院(二次)
臨床研修指定病院(基幹型/協力型)
地域災害拠点病院、DPC対象病院
鹿児島県DMAT指定医療機関
洋上救急センター協力医療機関 など

● 外国人患者受入に関する体制

- ・外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認証
- ・ジャパン インターナショナル ホスピタルズ(JIH)推奨病院
- ・通訳体制
平日8:30~17:30
院内通訳者(英語・中国語)を配置
休日および夜間
多言語通訳MELON (タブレット)にて対応
- ・外国人患者受入れ担当部署
国際医療交流課



【在留・訪日外国人患者】

● 対応可能な診療科目

・標榜診療科

整形外科 救急科 外科 脳神経外科 心臓血管外科
消化器外科 形成外科 内科 循環器内科 呼吸器内科
消化器内科 心療内科 放射線科 産婦人科 リウマチ科
リハビリテーション科 小児科 麻酔科

【対応言語】

● 対応可能な外国語(方法)

・院内スタッフでの対応

英語 中国語

・医療機関向けコミュニケーション支援サービスでの対応

MELON タブレット

① 機械通訳 ② 医療通訳

(別紙参照スライド③)

【特記事項】

- ①タブレットに搭載されている機械通訳機能 (翻訳文書を逆翻訳する機能付き)
 - ②タブレットから通訳オペレーターを介して医療通訳機能 (音声のみ又はビデオ付きの両方から選択可能)
- ※ ①と②を活用した通訳をログ管理し、利用日時/言語/通訳内容の確認が可能である

【対応言語】

● MELON タブレット
医療機関向けコミュニケーション支援サービス
コニカミノルタ株式会社

① 機械通訳

② 医療通訳

対応可能な多言語

英語 中国語 韓国語 スペイン語 ポルトガル語
ベトナム語 ヒンディー語 ロシア語 タイ語
タガログ語 ドイツ語 マレー語 ネパール語
インドネシア語 フランス語 イタリア語 クメール語
ミャンマー語 モンゴル語

・多言語の選択



※ 大規模災害が発生した際に使用可能な MELON以外の
オフライン翻訳・通訳機も準備している。

・機械通訳および医療通訳の選択



・機械通訳の逆翻訳（翻訳間違い防止）

